

平成30年度 保育サービス業経営者研修会実施要項

1. 目的 この研修は、保育サービス業の社会的役割と責任の認知、経営基盤の安定化、適切な運営管理、事業者相互の連携と協力を目的とします。
2. 主催 公益社団法人 全国保育サービス協会
※この研修は、内閣府 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業により実施します。
3. 対象 保育サービス業を営む経営者又は管理職者及びこれから保育サービス業を始めようとする者等在宅保育関係者を対象とします。
4. 期 日 平成30年11月21日（水）
5. 場 所 TKPガーデンシティ渋谷 ホールB
東京都渋谷区渋谷2-2-3 渋谷東口ビル1F ※地図参照
6. 定 員 60名 ※定員になり次第〆切とさせていただきます。
7. 研修内容・時間

※ 9:30～受付開始

研修科目・時間	研修内容	講師
9:45～10:00 [15分] 開会挨拶		全国保育サービス協会会長 草川 功
10:00～10:50 [50分] 厚生労働省 行政説明	最新の保育行政の動向をご説明いただきます。	厚生労働省 子ども家庭局 保育課
11:00～12:00 [60分] 保育サービス業と法律問題	トラブルの予防、トラブルへの対応、債権管理の基礎知識、個人情報保護法、メンタルヘルス等に加え、今回はセクハラ、パワハラ問題も交えての最新の法律問題についてお話いただきます。	山本柴崎法律事務所 弁護士 齊藤 正 登
12:00～13:00 休憩		
13:00～13:50 [50分] 内閣府 行政説明	教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応についてお話させていただきます。	内閣府 子ども・子育て本部

14:00～15:00 [60分] リスクマネジメント	在宅保育、施設保育におけるリスクヘッジ・リスクマネジメントについて、事例を交え最新の情報をお話しいたします。	株式会社 エヌシーアイ
特別講座 『 保育者のメンタルヘルスへの対応・人事労務管理について 』	近年増え続けるメンタルヘルス不調者の問題は、人事労務管理の課題の一つとなっており、保育者も同様に対応する必要が急務な課題となっています。そこで、保育施設等での人事労務管理を数多く取り扱っている社会保険労務士をお迎えし、事業者として知っておくべき保育者のメンタルヘルス及び人事労務管理についてお話をいただきます。	特定社会保険労務士 保育・社会的養護施設専門 労務管理アドバイザー 林 ひな子

8. 費用 無料。ただし、資料代として下記のとおりご負担いただきます。

協会会員の方 : 5,000円 (税込)

協会会員以外の方 : 8,000円 (税込)

9. 申込方法 平成30年11月15日(木)までに申込書を郵送、またはホームページよりメールにて受講申込みをし、併せて上記8の受講費用を郵便振替によりご送金ください。

[協会 URL] <http://www.acsa.jp>

[申込書送付先] 〒160-0017 東京都新宿区左門町6-17 三王商会四谷ビル7F
公益社団法人 全国保育サービス協会
TEL : 03 (5363) 7455 / FAX : 03 (5363) 7456

[郵便振替] 口座番号 00100-3-702397
加入社名 公益社団法人 全国保育サービス協会

10. その他

- (1) 講義中の録音、撮影、パソコンの使用はお断りします。
- (2) 記録として研修中の様子を写真撮影させていただきます。また、その写真を研修実施報告用としてや協会の広報等で使用する場合がありますことを予めご了承ください。

公益社団法人 全国保育サービス協会
〒160-0017 東京都新宿区左門町6-17 三王商会四谷ビル7F
TEL 03-5363-7455 / FAX 03-5363-7456
URL: <http://www.acsa.jp> / E-mail: info@acsa.jp